

川や湖に流れ込んだ医薬品は 魚にどんな影響をあたえるのか

独立行政法人環境再生保全機構 環境研究総合推進費
「環境医薬品の魚類次世代生産への影響解析」(5-1952)

情報発信セミナーおよび

長崎大学海洋未来イノベーション機構(OMST)
セミナー&シンポジウム「海と地球と人と」第8回セミナー
オンライン(ZOOM)セミナー

主催:環境医薬品の魚類次世代生産への影響解析プロジェクトチーム
(長崎大学・京都大学・東京理科大学)

共催:国立大学法人長崎大学海洋未来イノベーション機構(OMST)

日時:2020年12月21日(月)13:30~16:45(予定)

方法:ZOOMによるオンラインセミナー

募集人数:50名(事前申し込み制) お申し込みは以下のHPより

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdb89exE-An1s4m2Bbl_0EDWKog8nuGYuvT8x7JPxMD-dTVHg/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0&gxids=7628



募集期間:2020年12月11日(金)まで

参加費:無料

我々が使用した医薬品は環境中、特に水域に放出されます。これらを環境医薬品と呼びますが、いったい魚類にどのような影響を与えるのでしょうか。新たな環境問題「環境医薬品」に焦点を当てた研究を紹介します。

【プログラム】

- 13:20~ ZOOMアクセス開始
- 13:30~13:50 開会挨拶・研究概要説明 征矢野清(長崎大学 プロジェクトリーダー)
- 13:50~14:10 医薬品は体の中でどのように働くか? 宮奥香理・宮川信一(東京理科大学)
- 14:10~14:30 医薬品の水環境における存在実態 中田典秀(京都大学)
- 14:30~14:50 医薬品の魚に対する薬理活性 井原賢(京都大学)
- 14:50~15:05 休憩(15分)
- 15:05~15:25 メダカの行動・繁殖に及ぼす環境医薬品の影響解析 長江真樹(長崎大学)
- 15:25~15:45 アユの行動・繁殖に及ぼす環境医薬品の影響解析 蒔平裕次(長崎大学)
- 15:45~16:15 話題提供:環境中に存在する化学物質の生物影響 井口泰泉(横浜市立大学)
- 16:15~16:45 総合討論 征矢野清(長崎大学)
- 16:45 閉会

 長崎大学
海洋未来イノベーション機構



〒851-2213 長崎市多以良町1551-7 (環東シナ海環境資源研究センター内)

TEL.095-850-7328 /7311 FAX.095-840-1881